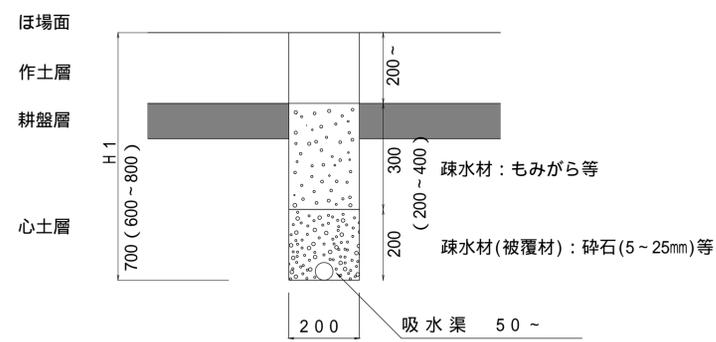


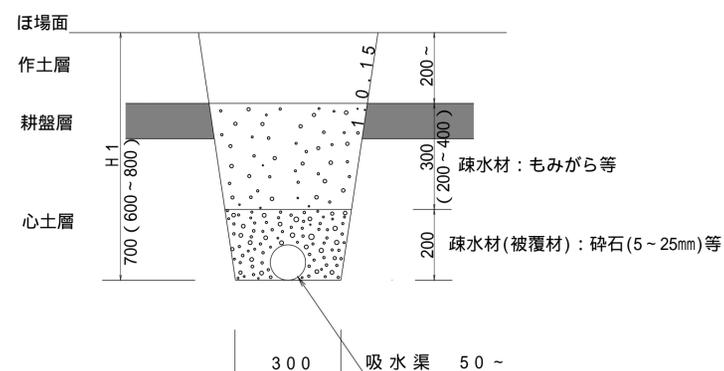
## 注 意 事 項

1. 適用の仕方
  - 型・・・普通地盤、比較的硬い地盤、泥炭地
  - 型・・・砂礫等の地盤でトンチャー掘削できない場合
2. 吸水管、集水管は合成樹脂管または素焼管を使用する。
3. 作土層に近い部分に使用する疎水材は、営農や補助暗渠施工等に配慮した材料（もみがら等）を使用すること。  
吸水管の被覆材は、十分な透水性を有し、かつ吸水管に目詰まりをおこさない材質で腐食しにくい材料（砕石等：5～25mm）を使用すること。
4. 吸水渠の埋設深H1は上流端で0.6～0.8m、下流端で0.8～1.0mを標準とする。
5. 吸水渠の埋戻しは、土壌水分状況を見て施工し、ブル均し（転圧なし）とする。
6. 暗渠排水標準施工図は、現場条件により適宜変更することができる。その場合は、別途施工図を示すこと。
7. 水こうは現場状況や営農形態を考慮し、適切なものを選定すること。
8. 布設深の出来形管理については、管頂で測定し管理すること。

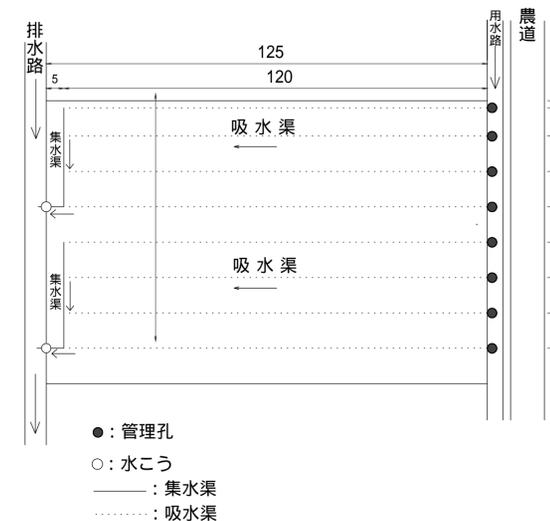
吸水渠 型 (トレンチャー掘削) 断面図



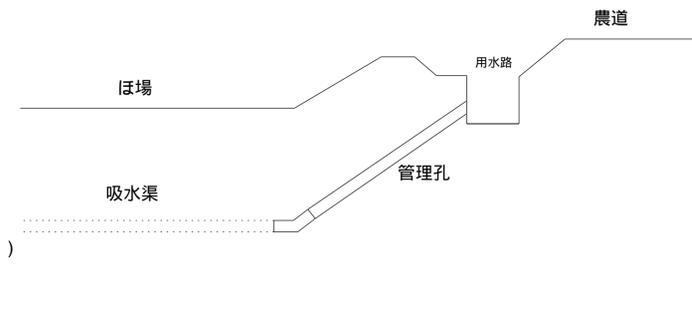
吸水渠 型 (ハックホ掘削)



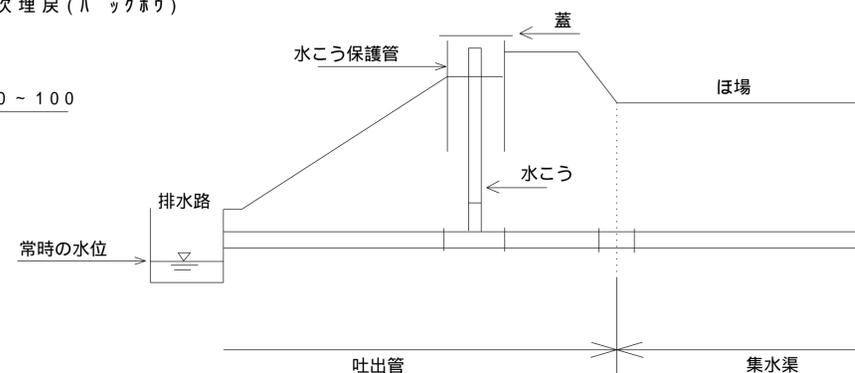
暗渠排水工標準施工図 (125m X 80m)



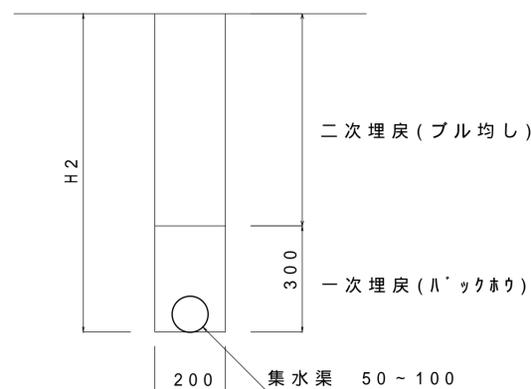
管理孔のイメージ図



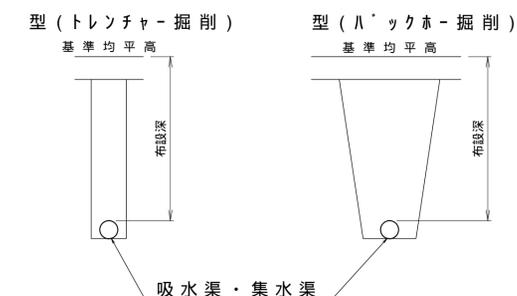
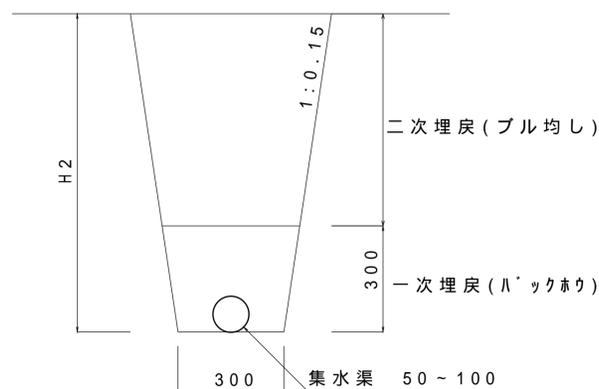
水こう部断面図



集水渠 型 (トレンチャー掘削)



集水渠 型 (ハックホ掘削)



0 250 500 750 1,000 (mm)

この図面はA1サイズ、縮尺S=1:10です

工事名			
図面名	暗渠排水工		
作成年月	令和6年4月		
縮尺	図示	図面番号	06-01[04]
会社名			
事務所名			